

平成 29 年 7 月 7 日

大臣官房技術調査課
大臣官房公共事業調査室
大臣官房官庁営繕部整備課
総合政策局公共事業企画調整課

直轄工事の約半数で新技術を活用

～平成 28 年度 公共工事等における新技術活用システムの状況～

平成 28 年度に新技術が活用された工事の割合は **44.3% (過去 3 番目の高水準)** となり、10 年前 (平成 18 年度 約 22%) と比べ、2 倍以上に増加しました。

また、活用延べ技術数も、**過去最大の 18,748 件** になるなど、受発注者ともに積極的に新技術を活用しています。

これら新技術の活用促進により、公共工事の生産性・施工性・安全性等の向上が期待されます。

国土交通省では、民間企業等により開発された有用な新技術の活用を促進するため「公共工事等における新技術活用システム」を運用しています。この度、平成 28 年度の新技術活用実績についてとりまとめましたので、お知らせします。

平成 28 年度も、総合評価落札方式において新技術を活用した技術提案に対して評価をするなど、新技術の活用を促進すべく、継続的な取組を行いました。

その結果、活用された延べ技術数は 18,000 技術を超え過去最大となるとともに、新技術が活用された工事の割合 (※) も、4 年連続で 40% を超えるなど、積極的に新技術が活用されています。

今後も、工事の生産性・施工性・安全性の向上に大きな効果を与える新技術の活用促進に取り組んでいきます。

※新技術が活用された工事の割合：新技術を活用した工事件数を総工事件数で除したもの

<添付資料>

(別紙 1) 平成 28 年度 新技術活用状況について

(別紙 2) 公共工事等における新技術活用システム (概要)

<問い合わせ先>

○国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐 渡邊 賢一

代表：03-5253-8111 (内線 22343)、直通：03-5253-8125、fax：03-5253-1536

国土交通省大臣官房公共事業調査室 主査 中村 昂雅

代表：03-5253-8111 (内線 24297)、直通：03-5253-8258、fax：03-5253-1560

国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課 専門官 那須 大輔

代表：03-5253-8111 (内線 23514)、直通：03-5253-8238、fax：03-5253-1544

国土交通省総合政策局公共事業企画調整課 課長補佐 姫野 芳範

代表：03-5253-8111 (内線 24953)、直通：03-5253-8286、fax：03-5253-1556